

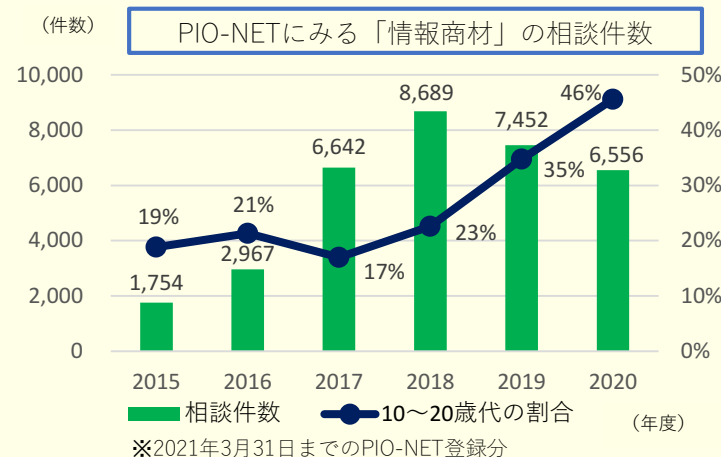
情報商材・暗号資産(仮想通貨)のトラブル

【情報商材 事例】

- 「株取引でもうかる」という情報商材を20万円でカード決済したが、高額で支払えないので解約したい（10歳代 男性）
- アフィリエイトの情報商材を購入して指示通りに作業したがもうからず、事業者と連絡が取れなくなった（20歳代 女性）

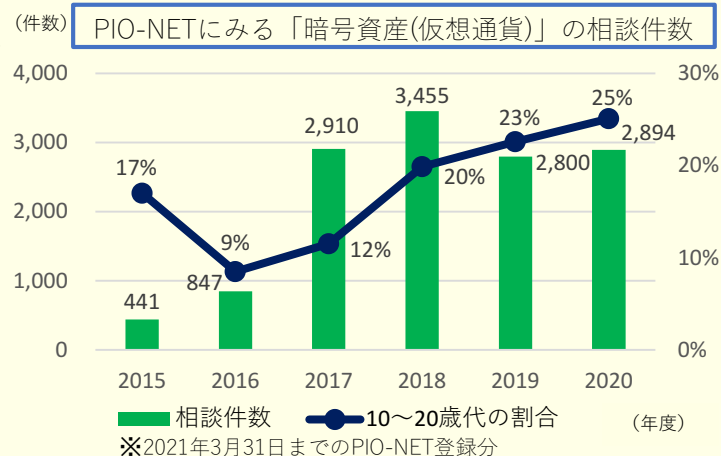


10～20歳代の割合がどちらも増加！



【暗号資産（仮想通貨）事例】

- SNSで知り合った人に勧められて暗号資産の投資をしたが、出金できない。返金してほしい（20歳代 女性）
- 学生ローンで借金をして暗号資産の投資契約をしたが、説明と違って全く配当がない（20歳代 女性）



👉 トラブルに遭わないためのポイント

- 「もうかる」うまい話はありません！ 広告等を安易に信じないようにしましょう。
- 「すぐに元が取れる」などと言われても、借金してまで契約しないでください。

※PIO-NET（パイオネット）とは、国民生活センターと全国の消費生活センター等をネットワークで結び、消費生活相談情報を蓄積しているデータベース。消費生活センター等からの経由相談は含まれていない。